

日本臨床細胞学会奈良県支部平成22年度第2回理事会議事録

平成22年10月21日（木） 午後4：00～4：30 奈良県医師会館

出席者（敬称略）

野々村、安達、榎本、太田、小畑、笠井、河野、島田啓司、豊田、中村修二、西川、濱田、中村幸子、清塚、中村忍

欠席者（敬称略）

井谷、井上、今井、浦、川口、鴻池、木枕、小西、小林、島田全康、古川、松山、山川、榎木

議題

1. 平成22年度総会・学術集会について

担当の島田啓司先生（奈良県立医科大学・病理病態学）から総会・学術集会の以下のような詳細な案内があった。①平成22年12月4日（土）に奈良県医師会館で午後2時より開催すること、②教育講演は「当院尿細胞診における精度向上の試み」と題して、大阪労災病院病理診断科の三村明弘先生により行われること、③特別講演として「膀胱癌における光力学診断技術の尿細胞診への応用」と題して、奈良県立医科大学泌尿器科学講座・平尾病院泌尿器科の三宅牧人先生による講演が行われる。なお、当番世話人の島田啓司先生から一般演題の応募が少ないので、どんどん応募して欲しいとの要望があった。なお、事務局から、学術集会パンフレットの印刷の関係もあり、応募の締め切りは遅くとも11月中旬までとして欲しい旨発言があった。

2. 奈良県細胞学会ワークショップについて

支部長から平成22年度のワークショップについては「甲状腺細胞診のワークショップ」と決定し、以下のように開催するとの報告があった。なお、実習標本の枚数は現在25から30例で調製中である。

① 日時・場所：平成23年2月19日（土）・奈良県立医科大学

② 特別講師：廣川満良（隈病院病理診断科）（特別講演の内容は未定）

③ 実習講師：前川観世子（隈病院病理診断科）

なお、その際前日の18日（金）の夜6時から奈良県立医科大学・病理診断学講座にて両先生による特別講演（演題は未定）を行う予定である旨案内された。

3. その他

1) 日本臨床細胞学会奈良県支部会誌の投稿規定について、先に理事会で提出された規定（案）に特に異議はなかったため、その通りに改訂することに決定し、来年度の会誌から実施することになった。

2) 奈良県支部会誌第11号（12月発行）の原稿の集まり具合について支部長より報告があった。なお、投稿を希望する場合には遅くとも11月の初旬までに原稿を提出して欲しいと事務局からの要望があった。

また、今回の施設紹介は奈良社会保険病院の順番であり、安達博成編集委員からあらためてお願いすることになった。

3) 第36回日本臨床細胞学会近畿支部連合会開催中（平成22年9月19日）に行

われた理事会の内容について、以下のような5項目について支部長から簡単な報告があった

- (1) 細胞学会教育施設認定に関する件
- (2) 細胞検査士資格試験（平成22年10月23日、新大阪チサンホテル）の件
- (3) 細胞診専門医試験が平成24年度から一本化される件
- (4) 第61回細胞検査士ワークショップ（兵庫 小笠原先生 12月18, 19日、神戸ポートアイランド）開催の案内
- (5) 日本臨床細胞学会近畿連合会の来年度の推戴について

65才以上で候補者がいたら各支部でノミネートして連合会に推薦するので、これに該当する人がいたら連絡してください。

- 4) 第19回日本婦人かがん検診学会総会・学術講演会の案内

このことに関して近畿大学医学部奈良病院産婦人科小畑孝四郎先生から、案内パンフレットとともに平成22年11月14日（日）に大阪国際会議場、9:55 から16:55に開催される旨報告があり、時間のある方は是非出席願いたいとの発言があった。

（文責 野々村昭孝）